

人口：2,950人
 参加者数：1,302人
 参加率：44.1%
 取得メダル：銀

北海道剣淵町 ○
 VS
 群馬県南牧村 ●

主催

剣淵町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 早坂純夫）
 剣淵町教育委員会
 〒098-0338
 北海道上川郡剣淵町仲町37番1号 剣淵町役場
 TEL：0165-26-9025 FAX：0165-34-2530

メディア

道北日報／北海道新聞／北都新聞

広報・周知

自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・対戦相手の自治体とオンラインツールを活用して実施しました。

プログラム

- ①ふまねっと運動体験会（健康センター 大ホール）40人
 老人クラブ連合会や社会福祉協議会と連携をして、簡単にできる足踏み運動を実施しました。
- ②ポッチャ体験会（町民センター 大会議室）20人
 パラリンピックの正式種目であるポッチャの体験会を実施（ゲーム形式）しました。



ふまねっと

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校
 【その他】PTA連合会／自治体・町内会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,210枚	のぼり	40基
ポスター	50枚	ポール	20本
Tシャツ	50枚	ポケットティッシュ	2,000個
横断幕	1枚	フェイスタオル	300枚

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゴルフ場	2/2カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	公園（運動公園含む）	1/1カ所
公民館	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
高齢者福祉施設	2/2カ所	公立小学校	1/1カ所
障害者施設	2/2カ所	公立中学校	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立高校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・防災行政無線を活用して、全町にラジオ体操を放送しました。また、誰でも自宅で簡単にできるストレッチ種目を町内の新聞折込チラシにて紹介いたしました。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔教育振興基本計画〕
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



ポッチャ体験会

人 口：17,676人
参加者数：5,336人
参加率：30.2%
取得メダル：銅

北海道士別市 ●
VS
長野県東御市 ○

主 催

士別市チャレンジデー実行委員会（市長 渡辺英次）
教育委員会生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課
〒095-8686
北海道士別市東5条3丁目9番地 士別市教育委員会
TEL：0165-26-7305 FAX：0165-23-4281

メディア

道北日報社／北都新聞社／北海道新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／チラシ配布／新聞広告／市情報発信アプリ

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

- ・市内事業所やスポーツ団体に参加表明を募りました。
- ・実行委員会、関係団体と連携した口コミによる周知、当日のTシャツ着用を行いました。
- ・参加報告者などに対戦相手自治体の特産品が当たる抽選を実施します。
- ・対戦相手自治体とのエール交換にオンラインツールを活用しました。

プログラム

- ①ポッチャ交流会（士別市総合体育館）43人
東京パラリンピックでも実施され全世代が参加できる種目として、ポッチャ体験会とチームで参加する交流試合を行いました。
- ②ローラースキーコースウォーキング（朝日ローラースキーコース）38人
ノルディックコンパインドの強化合宿等で多くの選手に利用されており、7月に開催される全日本サマーコンパインド朝日大会では日本を代表する選手達によるハイレベルなレースが繰り上げられる、1周3キロメートルローラースキー専用コースでウォーキングを行いました。

実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／
【学校関係】小学校（校長会）
【そ の 他】自治体・町内会／農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター	250枚	懸垂幕	1枚
Tシャツ	60枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	ゴルフ場	0/1カ所
公民館	0/4カ所	公園（運動公園含む）	0/2カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
障害者施設	1/1カ所	弓道場	0/1カ所
児童福祉施設	0/2カ所	公立小学校	6/6カ所
多目的運動場広場	0/2カ所	公立中学校	4/4カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立高校	1/2カ所
庭球場	0/3カ所		

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔士別市スポーツ推進計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



市民ポッチャ交流会①



市民ポッチャ交流会②

人口：5,668人
 参加者数：3,748人
 参加率：66.1%
 取得メダル：金

北海道新得町 ○
 VS
 島根県海士町 ●

主催

チャレンジデー実行委員会 (委員長 浜田正利)
 社会教育課社会体育係
 〒081-0014
 北海道上川郡新得町4条南4丁目
 TEL：0156-64-0532 FAX：0156-64-5880

メディア

十勝毎日新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・スポーツ指導員や各スポーツ団体に協力してもらい、各事業所にポスターやティッシュを配布し、朝の体操やウォーキングなどを行い、報告してもらうようにPRを行った。

プログラム

- ①チャレンジラジオ体操(新得小学校校庭、なごみ駐車場、屈足支所駐車場) 168人
町内公共施設の広場に朝6:20分に集まり、みんなでラジオ体操を行いました。
- ②新得山ハイキング(新得山) 10人
自然を楽しみながら新得山を一緒に登りました。
- ③卓球交流(町民体育館) 12人
広く町民を募集し、卓球協会と一緒に卓球を行いました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)／特別支援学校
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	50枚	ポケットティッシュ	2,000個
Tシャツ	65枚	ボールペン	200本
のぼり	10基	ソフトタックルバンド	120個
ボール	10本		

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	1/2カ所	庭球場	0/1カ所
トレーニング場	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	球技場	0/1カ所
卓球場	1/1カ所	公園(運動公園含む)	3/11カ所
公民館	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
高齢者福祉施設	4/4カ所	公立小学校	3/3カ所
障害者施設	3/3カ所	公立中学校	3/3カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立高校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・町内3カ所で行う朝のラジオ体操から始まり、各事業所で行う体操とウォーキング、ゴミ拾いウォーキング、ヨガ教室、新得山ハイキング、ノルディックウォーキング、パークゴルフ大会、夜の陸上競技場開放など、実行委員会を主体にイベントを行いました。また各スポーツ団体や学校、各会社でPRを行い、各団体ごとに各種イベントを町内各地で実施しました。

・各施設に消毒液などを設置したり、室内はマスクなどをしながら、運動を実施しました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第8期総合計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



チャレンジ体操(なごみ)



新得山ハイキング

主催

苦前町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 福士敦朗）
 苦前町教育委員会 社会教育課社会教育係
 〒078-3621
 苦前郡苦前町字古丹別187番地の15
 苦前町公民館内 チャレンジデー実行委員会事務局
 TEL：0164-65-4076 FAX：0164-65-3220

メディア

北海道新聞/日刊留萌

広報・周知

Facebook / Instagram / 自治体広報誌（開催報告）/ プレスリリース（開催前告知）/ メディア関係者への依頼/ 防災行政無線/ チラシ配布/ 新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX/QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

- ・スポーツ推進委員が各所属事業所などへの周知を積極的に行ってくれました。また、Tシャツを役場だけでなく、飲食店や金融機関・商店など人の集まる場所の従業員の方にも着用してもらい、チャレンジデーの意識付けに努めました。

プログラム

- ①苦前3丁目線ウォーキング(苦前3丁目線歩道(シェルター設置区間)) 8人
 平成30年11月に完成した「苦前3丁目線歩道」(581.15m)の知名度アップと利用者の健康増進に繋がれるようウォーキングコースとしてプログラムをした企画です。
- ②みんなで100万歩チャレンジ(町内一円) 140人
 チャレンジデー当日に「歩数計測をしてウォーキングをした方」に歩いた歩数の報告をもらい、トータル100万歩に到達するかという企画です。

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・例年実施している「筋力トレーニング講座」をチャレンジデー直前の5月22日(日)に実施して、家庭でも簡単にできる目的別の筋力トレーニングを実施して、チャレンジデー当日に家の中でも実施できるメニューの普及に努めました。
- ・チャレンジデー2022は「ヨガ・体操」の参加率が約40%、「散歩・ウォーキング」の参加率が約30%と、チャレンジデー2021の実施の時と同様に高参加率を維持したことから、例えば「ノルディックポール」を活用して「ウォーキング」を実施することで「体操系+ウォーキング系」の両方の層を取り込むような事業展開をしたりなど、ある程度のターゲットを絞った工夫した組立をしていきたいと考えています。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/総務担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/体育(スポーツ)協会加盟競技団体/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会/高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】幼稚園・保育園/小学校(校長会)/中学校(校長会)/高等学校
 【その他】事業所・企業/商工会・青年会議所/PTA連合会/自治体・町内会/農業協同組合/消防団/医療機関・警察署・老人福祉施設・文化協会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	2,560枚	ポール	25本
ポスター	50枚	ボールペン	50本
Tシャツ	100枚		

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	2/2カ所	パークゴルフ場	2/2カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	公立小学校	2/2カ所
公民館	1/1カ所	公立中学校	2/2カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所	公立高校	1/1カ所

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第5次苦前町総合振興計画・後期基本計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



元気に体操!



とまおランド!

主催

名寄市チャレンジデー実行委員会（会長 加藤剛士）
健康福祉部こども・高齢者支援室
〒096-8686
北海道名寄市大通南1丁目1番地
TEL：01654-3-2111 FAX：01654-9-2089

メディア

名寄新聞／北都新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／地元コミュニティFMのCM／チラシ配布／新聞広告

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／LINE（自治体アカウント）／ウェブサイト（電子申請）

チャレンジデーに向けた取組み

- ・市の公式LINEによる開催周知や、報告フォームを作成することで手軽に参加報告が可能になりました。
- ・密を避けた取組みを中心として、小学校等のグラウンドを利用した早朝ラジオ体操を3年ぶりに実施。また民官連携組織「Nスポーツコミッション」との協賛事業により、多様な方を対象にした取組みを実施しました。

プログラム

- ①早朝ラジオ体操（市内各所（学校グラウンド、会館など））3,790人
市内の各小学校、中学校など各所において、チャレンジデー当日に市民参加による早朝ラジオ体操を実施し、会場には徒歩や自転車等を利用して参加いただいております。
- ②なよろチャレウォーク（市内各所（公園・道の駅・ショッピングモールなど））156人
Nスポーツコミッションとの連携事業を実施し、多様な時間帯・場所で開催イベントを開催して、さまざまな方に参加してもらえるようなイベントを開催しました。

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日、スポーツ施設の無料開放日であることを事前にチラシ・広報誌・新聞記事へ掲載し、PRに努めました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校（校長会）
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入含む）

チラシ	550枚	フェイスタオル	1,600枚
ポスター	100枚	看板	1枚
Tシャツ	60枚		
のぼり	30基		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	2/2カ所	ゲートボール・クロッカースタジアム	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゴルフ場	5/5カ所
水泳プール（屋内）	4/4カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
高齢者福祉施設	3/3カ所	弓道場	1/1カ所
障害者施設	0/1カ所	公立小学校	7/7カ所
児童福祉施設	6/6カ所	公立中学校	1/4カ所
庭球場	2/2カ所	公立高校	0/2カ所
野球場・ソフトボール場	2/2カ所		



早朝ラジオ体操（南小学校）



Nスポ連携事業・風連ウォーキング

主催

東神楽町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 山本 進）
 東神楽町教育委員会地域の元気づくり課
 〒071-1511
 北海道上川郡東神楽町北1条西1丁目1-13
 東神楽町総合福祉会館内
 TEL：0166-83-5407 FAX：0166-83-2606

メディア

北海道新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）

チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換を、オンラインツールを活用して実施したほか、身体を動かすきっかけづくりを目的として、新たに「お楽しみレクリエーション」を企画しました。

プログラム

- ①お楽しみレクリエーション（総合体育館およびふれあい交流館）45人
 ボッチャや囲碁ボール、ラダーゲッター、ストラックアウト、ディスクゲッターなど、持っていないと体験できない、そして、老若男女問わず参加できるレクリエーションをお楽しみいただきました。

実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会
- 【学校関係】幼稚園・保育園
- 【その他】事業所・企業／自治体・町内会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

Tシャツ 55枚
 ウェットティッシュ 3,500個

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	0/2カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3カ所
公民館	1/7カ所	ゴルフ場	1/1カ所
高齢者福祉施設	4/4カ所	公園（運動公園含む）	3/3カ所
障害者施設	2/2カ所	弓道場	0/1カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	公立小学校	3/3カ所
庭球場	2/2カ所	公立中学校	1/1カ所

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有【東神楽町総合計画】
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



お楽しみレクリエーション（碁碁ボール）



お楽しみレクリエーション（全体）

主催

芽室町チャレンジデー 2022 実行委員会
(芽室町長 手島 旭)
芽室町教育委員会生涯学習課スポーツ振興係
〒082-0012
北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地
TEL：0155-62-9730 FAX：0155-62-7037

メディア

十勝毎日新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／LINE(自治体アカウント)

チャレンジデーに向けた取組み

・コロナ禍での実施にあたり、本年度は屋内での実行委員会主催プログラムを実施しないこととし、屋外でのプログラムや個人で運動に取り組んでもらえるよう地域おこし協力隊員によるストレッチ動画を作成するなど、感染対策を講じたプログラムを実施しました。

プログラム

- ①ラジオ体操(チャレンジデー実行委員会企画)(町内公共施設4カ所)92人
町内4カ所の公共施設前で町内在住のラジオ体操指導士の協力を得て早朝ラジオ体操を実施しました。
- ②ラジオ体操(芽室みななる商店会)(芽室町本通交差点)73人
地元商店会が中心となり、町内事業所の従業員や買い物客などを対象に夕方5時から街頭ラジオ体操を開催しました。
- ③ウォーキング(芽室町東めむろ方面)29人
町内で活動するウォーキングサークル「めむろ歩く会」の協力を得て、1時間程度かけて町内の散策を実施しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
【その他】スポーツ推進委員、社会教育委員

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	18,150枚	運動紹介ビデオ(映像)	1本
ポスター	100枚		
Tシャツ	60枚		
ポケットティッシュ	5,000個		

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	0/1カ所	ゲートボール・クロケータ場	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
公民館	1/1カ所	公立小学校	4/4カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立中学校	3/3カ所
庭球場	0/2カ所	公立高校	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	0/1カ所		

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第5期芽室町総合計画、芽室町教育振興基本計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



ラジオ体操



ウォーキング

主催

ゆうべつチャレンジデー実行委員会

(実行委員長 刈田智之)

企画財政課

〒099-6592

北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地318番地

TEL：01586-2-5862 FAX：01586-2-2511

メディア

北海道新聞

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)
 ／メディア関係者への依頼／チラシ配布／新聞折り込み／オリジナル
 ポスター掲示

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト(報告フォーム)／QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

- ・町内各種団体および企業などに参加協力の依頼を実施し、プログラムを実施した団体へ参加賞を配布しました。
- ・対戦相手の自治体とのエール交換をZoomにより実施しました。

プログラム

- ①オープニングイベント 町民ラジオ体操会
 (町内3カ所(文化センターTOM、文化センターさざ波、上湧別農村環境改善センター)) 124人
 チャレンジデー2022のオープニングイベントとして、スポーツ推進委員がラジオ体操やストレッチなどの指導を行いました。また、開会宣言時に花火を打ち上げました。
- ②チュールリップフェア ウォークスタンプラリー(かみゆうべつチュールリップ公園) 1,381人
 7ヘクタールの広さがある湧別町の観光名所「チュールリップ公園」にて、園内マップのヒントをもとに公園内に設置されたスタンプを探しながら園内を散策しました。また、参加した方にはオリジナルグッズを配布しました。
- ③ほぐしてピラティス6日間チャレンジ!!(中湧別総合体育館) 10人体をほぐしながら鍛えて、本来の体の動きを取り戻し、ボディを整えるエクササイズを行いました。6日間にわたり実施し、最終日をチャレンジデーとなるよう設定しました。
- ④スポーツ施設無料開放(町内体育施設) 381人
 チャレンジデー当日に限り、運動やスポーツの習慣化を促すため、総体、プール、パークゴルフ場をはじめ町内スポーツ施設を無料で開放しました。
- ⑤チャレンジデー交流ミニバレーボール大会(中湧別総合体育館) 130人
 町内のミニバレーチームが一堂に会し、チャレンジデーの名前を冠した大会を実施しました。

実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署

【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会

【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ

【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)／高等学校

【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会／農業協同組合

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	3,000枚	参加賞トートバッグ	2,000個
ポスター	210枚	参加賞ファイル	2,000冊
Tシャツ	55枚		
ポケットティッシュ	1,000個		

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	4/4カ所	ゲートボール・クッカー場	0/1カ所
トレーニング場	2/2カ所	ゴルフ場	1/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
高齢者福祉施設	9/16カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
障害者施設	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
児童福祉施設	5/6カ所	屋内ゲートボール場	0/2カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	公立小学校	6/6カ所
庭球場	0/1カ所	公立中学校	3/3カ所
野球場・ソフトボール場	2/3カ所	公立高校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・ラジオ体操などの気軽に参加できるプログラムに加え、町内体育施設の無料開放により普段利用することのない方も利用するきっかけとなるよう実施しました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第3期湧別町総合計画、令和4年度湧別町社会教育推進計画、第2次湧別町社会教育中期計画]

(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



チュールリップフェアウォークスタンプラリー

主催

田子町チャレンジデー実行委員会（町長 山本晴美）
田子町教育委員会
〒039-0201
青森県三戸郡田子町大字田子字柏木田169
TEL：0179-20-7070 FAX：0179-20-7075

メディア

東奥日報/デーリー東北

広報・周知

自治体広報誌（開催報告）/メディア関係者への依頼/地元ケーブルテレビのCM/防災行政無線/チラシ配布

参加報告受付方法

窓口/電話/FAX

チャレンジデーに向けた取組み

・田子町では、チャレンジデーのフィナーレとして、ナニヤドヤラを参加者全員で踊りました。
※ナニヤドヤラ：田子町の郷土芸能

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署/観光担当部署/総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局/体育（スポーツ）協会加盟競技団体/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会/総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会
【学校関係】小学校（校長会）/中学校（校長会）
【その他】事業所・企業/商工会・青年会議所/自治体・町内会/観光協会/農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	7,500枚	ポケットティッシュ	1,000個
ポスター	150枚	フェイスタオル	50枚
Tシャツ	71枚		
懸垂幕	1枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設/自治体保有施設）

体育館	1/2カ所	公立小学校	1/3カ所
公民館	1/2カ所	公立中学校	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/2カ所		
野球場・ソフトボール場	1/2カ所		



野球教室



サッカー教室



はじめてヨガ

人 口 : 14,704人
 参加者数 : 10,546人
 参加率 : 71.7%
 取得メダル : 金

青森県藤崎町 ○○
 VS
 北海道枝幸町 ●●
 岩手県軽米町 ●●

主催

藤崎町チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 平田博幸)
 藤崎町教育委員会 生涯学習課
 〒038-1214
 青森県南津軽郡藤崎町大字常盤字三西田 35-1
 常盤生涯学習文化会館
 TEL : 0172-65-3100 FAX : 0172-65-3128

メディア

津軽新報/東奥日報/陸奥新報

広報・周知

ウェブサイト/自治体広報誌(開催前告知)/自治体広報誌(開催報告)
 /防災行政無線/チラシ配布

参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・コロナ禍前に実施したプログラムを、感染対策(人数の制限、手指消毒)を講じて実施しました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[藤崎町第2次総合計画(ふじさき未来プラン)]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載:有)

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署/観光担当部署/総務担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会/高齢者団体・老人クラブ/障害者団体
 【学校関係】幼稚園・保育園/小学校(校長会)/中学校(校長会)
 【その他】事業所・企業/商工会・青年会議所/PTA連合会/自治体・町内会/婦人会/農業協同組合

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	7,000枚	のぼり	5基
ポスター	200枚	ポール	5本
Tシャツ	79枚	ポケットティッシュ	1,000個
懸垂幕	1枚	フェイスタオル	1,300枚

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/2カ所
トレーニング場	1/1カ所	球技場	0/1カ所
公民館	0/6カ所	公園(運動公園含む)	0/20カ所
高齢者福祉施設	9/9カ所	公立小学校	3/3カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立中学校	2/2カ所
庭球場	0/1カ所		



グラウンド・ゴルフ交歓大会



オープニングイベント



チャレンジカップ

人口：8,552人
 参加者数：4,643人
 参加率：54.3%
 取得メダル：銀

岩手県軽米町 ○●
 VS
 北海道枝幸町 ●
 青森県藤崎町 ○

主催

軽米町チャレンジデー実行委員会（会長 山本賢一）
 教育委員会事務局
 〒028-6302
 岩手県九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL：0195-46-4744 FAX：0195-46-3050

メディア

岩手日報

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／Instagram／自治体広報誌
 （開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／
 防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）／QR
 コード

チャレンジデーに向けた取組み

・行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会については、各行政区のラジオ体操実施率を競う対戦形式にすることで多くの行政区より参加いただくことが出来ました。

プログラム

- ①行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会（各行政区公民館など）1,391人
 町内一斉にラジオ体操を放送し、各行政区において、ラジオ体操を実施しました。行政区ごとの参加率を集計し、上位の行政区へは参加記念品を贈呈しました。
- ②チャレンジデー2022 ゲートボール大会（町営ゲートボール場）60人
 町内外のゲートボール愛好者によるゲートボール大会を実施しました。
- ③チャレンジデー2022 パークゴルフ大会（ハートフルパークゴルフ場）46人
 町内外のパークゴルフ愛好者によるパークゴルフ大会を実施しました。
- ④高齢者教室「寿大学」ニュースポーツ体験（町民体育館）24人
 高齢者教室「寿大学」において、ニュースポーツである「卓球バレー」の体験を行いました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[軽米町総合発展計画]
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会
 【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	4,000枚	フェイスタオル	270枚
ポスター	200枚		
Tシャツ	55枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/2カ所
卓球場	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
公民館	0/3カ所	公園（運動公園含む）	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所	公立小学校	3/3カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立高校	1/1カ所
庭球場	0/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会については、日頃から取組みやすい「ラジオ体操」を行うことで、運動習慣の定着を目指しました。



行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会



高齢者教室「寿大学」

人口：5,744人
参加者数：4,492人
参加率：78.2%
取得メダル：金

岩手県葛巻町 ○○
VS
岡山県新庄村 ●●
熊本県山江村 ●●

主催

葛巻町チャレンジデー実行委員会（葛巻町長 鈴木重男）
NPO法人葛巻町スポーツ協会
〒028-5402
岩手県岩手郡葛巻町葛巻8-33-2
TEL：0195-66-3607 FAX：0195-68-7056

メディア

岩手日報

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無線／チラシ配布／各団体へ
参加のお願い発送

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／QRコード

チャレンジデーに向けた取り組み

・実行委員会が企画運営のプログラムに加え、28回の参加でチャレンジデーが町民に浸透し、コロナ禍での取り組みも2年目で各団体（32行政区・6地区体育振興会・小中学校・高校・保育園・介護施設・各事業所 など）が感染症対策を講じプログラムの企画運営を協力的に実施できました。

プログラム

- ①くずまき版うちチャレ！（テレビを見ながらできる場所（職場、家など）450人
くずまきケーブルテレビを活用し【くずまき版うちチャレ！】（軽体操20分）番組を5回放送し行いました。それぞれの場所から都合のいい時間に参加できるプログラムです。
- ②チャレンジラジオ体操（ラジオ体操、ウォーキング、レクリエーションなど）（町内の各場所（自治会、職場、家など）2,250人
町内放送を活用し、ラジオ体操を3回放送しラジオ体操他ウォーキングやレクリエーション等を行いました。それぞれの場所から都合のいい時間に参加できるプログラムです。
- ③チャレンジ体操（葛巻町役場前）110人
役場の職員を中心に楽しく軽体操を行いました。
- ④軽スポーツ体験（産直ハウスくずまき高原、まちの駅、公民館ロビー（3会場）320人
誰でも気軽に参加できる輪投げ、ストラックアウト、スカットボールを行いました。
- ⑤チャレンジデースポーツ大会（カップ体験）（社会体育館 他5会場）240人
誰でも気軽に参加できるカップ体験を行いました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／観光担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【その他】商工会・青年会議所／婦人会／観光協会／農業協同組合／スポーツ指導員協議会、小中体連盟、森林組合、地区体育振興会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	3,000枚	ポケットティッシュ	6,500個
ポスター	150枚	PRビデオ（映像）	1本
Tシャツ	93枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	庭球場	0/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	ゲートボール・クロケート場	1/1カ所
公民館	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	公立小学校	4/4カ所
障害者施設	1/1カ所	公立中学校	3/3カ所
児童福祉施設	4/4カ所	公立高校	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取り組み

- ・各世帯で、くずまきケーブルテレビが見られ町の情報が流れています。そのケーブルテレビを活用し昨年に引き続きコロナ禍での運動習慣の提供を目的にチャレンジデー前から軽体操20分番組を作成し放送しました。
- ・くずまきケーブルテレビを活用した【くずまき版うちチャレ！】はチャレンジデー後もコロナ禍での運動習慣の提供を目的に放送を続けています。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有【葛巻町総合計画中期基本計画】
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



自治会でのラジオ体操

人口：18,337人
 参加者数：5,378人
 参加率：29.3%
 取得メダル：銅

岩手県陸前高田市 ●
 VS
 和歌山県上富田町 ○

主催

陸前高田市チャレンジデー実行委員会（会長 戸羽 太）
 地域振興部スポーツ交流推進室
 〒029-2205
 岩手県陸前高田市高田町字太田5番地
 TEL：0192-22-8448 FAX：0192-22-8447

メディア

東海新報／岩手日報

広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

電話／FAX

チャレンジデーに向けた取組み

・市職員より、長時間のデスクワークにより肩や腰などに負担がかかっているのを、簡単なエクササイズを紹介してほしいとの要望があり、市体育協会のスポーツ指導員にお願いし、デスクワーク向けエクササイズ動画を制作していただきました。

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1枚	Tシャツ	60枚
ポスター	250枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本

プログラム

- ①ピッチング・スイングスピードコンテスト（高田松原運動公園 第一野球場）33人
 昨年好評だった当イベントを、今年度も引き続き実施いたしました。岩手県出身の大谷翔平選手、本市出身の佐々木朗希選手の活躍により、野球に興味を示す方が増えてきましたので、誰でも野球を体験できるようなプログラムを企画いたしました。
- ②体力測定会（陸前高田市総合交流センター 多目的ホール）20人
 65歳以上の男女を対象に、5種類の体力測定結果で現在の体力を見つめ直し、今後も継続して運動をしていただくことを目的とした企画を実施いたしました。
- ③ヨガ教室（陸前高田市総合交流センター 剣道場）15人
 本格的なヨガを体験していただき、心や体の安定を習得できる企画を実施いたしました。
- ④ニュースポーツモルック体験会（陸前高田市総合交流センター アリーナ）47人
 日頃、体を動かす機会の少ない方に、健康づくりや家族・地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを目的としたニュースポーツを体験していただくこと、今年度はモルックを実施いたしました。
- ⑤デスクワーク向けエクササイズ（陸前高田市役所）191人
 デスクワークは、椅子に座ったまま動かないことが多く、運動不足になり、体への負担が大きくなりがちです。そこで、デスクワークやテレワークで運動不足に悩んでいる市職員に向けて、座りながらできる簡単なエクササイズを実施いたしました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／市議会、コミュニティ推進協議会、地域女性団体協議会、建設業協会

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	公園（運動公園含む）	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	公立小学校	7/8カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立中学校	2/2カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所	公立高校	0/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・5月21日・5月22日の2日間、高田松原運動公園および高田松原海水浴場にて、トッププレイヤーを招いてフレスコボール体験会を実施し、運動の習慣化や生涯スポーツ推進を図りました。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第9次陸前高田市教育振興基本計画 生涯スポーツ推進計画〕
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



ピッチングスイングスピードコンテスト



デスクワーク向けエクササイズ

人 口 : 27,770人
参加者数 : 6,124人
参加率 : 22.1%
取得メダル : 銅

宮城県角田市 ●
VS
愛知県扶桑町 ○

主催

角田市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 黒須 貴)
教育委員会生涯学習課
〒981-1505
宮城県角田市角田字牛館10
TEL : 0224-63-2221 FAX : 0224-63-5633

メディア

河北新報社

広報・周知

ウェブサイト / Facebook / Twitter / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / チラシ配布 / スポーツプレスかくだ

参加報告受付方法

窓口 / FAX / 回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・スポーツに無関心な方・苦手な方や、高齢者も含め、多くの市民に参加いただけるように、チャレンジデー当日を「市民の健康づくりの日」と位置づけ広く周知しました。

製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	13,000 枚	のぼり	30 基
ポスター	100 枚	ポール	30 本
Tシャツ	72 枚	ポケットティッシュ	3,000 個

プログラム

- ① 体成分相談会 (角田市総合体育館) 16人
実施当日を「市民の健康づくりの日」とし、自分の健康状態を知ろうと呼びかけ、総合体育館アリーナで、密にならないよう気を付けながら、体成分測定・健康相談を行い、その後、健康セミナー、軽運動を実施しました。
- ② はじめてのヨガ体験 (田園ホール) 44人
誰でも気軽にできるヨガを専門の講師の指導で体験しました。密にならないよう広いホールを利用し、ステージ上の講師がよく見えるよう大型のスクリーンに投影しながら実施しました。
- ③ ニュースポーツ体験会 (枝野自治センター、枝野小学校体育館) 43人
各地区の住民を対象にしたイベントを実施し、自由参加でベタンク等のニュースポーツを体験しました。
- ④ 小学校での全児童参加 (角田市立角田小学校) 505人
実施当日は低学年が中庭でかけっこ、中学年が体育館で角田小オリジナル体操、高学年は校庭で大縄跳びを行い、全児童が参加しました。
- ⑤ スポーツ施設無料開放 (各スポーツ施設) 269人
コロナ対策で大きなイベントができないため、市内のスポーツ施設を無料開放し、好きな時間に自由に利用していただきました。特に陸上競技場では幼稚園児たちが広い芝生の上を走り回り、またリニューアルオープンした角田市総合体育館トレーニング室は多くの市民が参加しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育 (スポーツ) 協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ / スポネット、指定管理者
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 市医師会
【その他】道の駅

公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	2/3 カ所	庭球場	1/2 カ所
トレーニング場	1/1 カ所	野球場・ソフトボール場	0/1 カ所
水泳プール (屋内)	1/1 カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3 カ所
公民館	7/9 カ所	ゴルフ場	1/2 カ所
高齢者福祉施設	3/17 カ所	公園 (運動公園含む)	1/19 カ所
障害者施設	1/11 カ所	柔剣道場 (武道場)	1/1 カ所
児童福祉施設	4/4 カ所	公立小学校	6/6 カ所
地域生活支援センター	1/1 カ所	公立中学校	2/2 カ所
多目的運動場広場	1/4 カ所	公立高校	0/1 カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・市民が、実際に年間を通して運動を継続して行うことができるスポーツ施設の無料開放や、年間を通して継続して参加できる既存の健康スポーツ教室の無料体験教室を開催しました。
- ・個人でも、自宅周辺でも実施でき、他の運動と比較すると習慣化しやすいウォーキングを広く呼びかけました。
- ・運動・スポーツを始めるきっかけとして、家族から呼びかけが効果的であるため、スポ少や総合型クラブでは、チャレンジデー当日に家族と一緒に運動することを呼びかけました。
- ・生活活動 (家事、草むしり、畑仕事など) の合間にストレッチを入れるなどした「ながら運動化」や、買い物、通学などでいつもより長く歩いたり、車での移動を徒歩や自転車に切り替えることを呼びかけ、日常生活にムリなく、気軽に運動を取り入れてもらえるように働きかけました。
- ・個人でも、自宅周辺でも実施でき、他の運動と比較すると習慣化しやすいウォーキングを効果的に普及するために、市ウォーキング協会に協力をいただき、ウォーキングを普及するスタッフ等の育成を図ります。

スポーツ振興に関する計画

有 (計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 無)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有 [角田市第6次長期総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)



角田小学校オリジナル体操

主催

井川町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 齋藤多間）
井川町教育委員会
〒018-1512
秋田県南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口79-2
TEL：018-874-4422 FAX：018-874-2924

メディア

広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元コミュニティ FMのCM／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／FAX／回収BOX／加報告用紙の全戸配布

プログラム

- ①モルック体験会（井川町公民館）50人
人気沸騰中のニュースポーツ、モルックを実践しながら楽しみました。
- ②音体操（子育て支援多世代交流館 みなくる）10人
音に合わせて心と体をほぐしました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会／
【その他】自治体・町内会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 1,800枚
ポスター 50枚
Tシャツ 50枚

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	公立小学校	1/1カ所
公民館	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所
児童福祉施設	1/1カ所		
野球場・ソフトボール場	1/1カ所		
公園（運動公園含む）	1/1カ所		



モルック体験会②



モルック体験会①



こどもセンター遊戯体操の様子

人口：3,070人
参加者数：1,027人
参加率：33.5%
取得メダル：銅

秋田県大潟村 ●
VS
北海道苫前町 ○

主催

大潟村チャレンジデー実行委員会（会長 高橋浩人）
教育委員会
〒010-0441
秋田県南秋田郡大潟村北2-1
TEL：0185-45-2269 FAX：0185-45-2685

メディア

湖畔時報

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

チャレンジデーに向けた取り組み

- ・健康教室やスポーツ教室を開催している団体と協力し、講師の確保や教室の内容を検証しました。

プログラム

- ①ポッチャ交流会（大潟村村民体育館）9人
若い人と高齢者とがペアを組み、椅子に座って競技できるポッチャを行いました。
- ②ローイングマシン体験（大潟村村民体育館）2人
全身運動にもなるローイングマシンを講師の指導を受けて体験してもらいました。
- ③大人のランニング教室（大潟村村民体育館）10人
夜でも参加できるように午後7時から基礎トレーニングや走り方など講師の指導を受けて実施しました。
- ④親子ちびっこ体操（大潟村村民体育館）30人
親子でリズムやゲームなど遊びを通して楽しみながら体を動かしました。
- ⑤グラウンド・ゴルフ（多目的運動広場）95人
グラウンド・ゴルフ場を無料開放したくさんの方々にグラウンド・ゴルフをしてもらいました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔大潟村総合村づくり計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）
【その他】事業所・企業／自治体・町内会／農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,100枚	のぼり	10基
ポスター	50枚	ポケットティッシュ	1,000個
Tシャツ	50枚	看板	1枚

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	水泳プール（屋外）	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	庭球場	0/1カ所
公民館	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	球技場	0/1カ所
障害者施設	0/1カ所	公立小学校	1/1カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所
多目的運動広場	1/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取り組み

- ・高齢者や体力に自信がない人など足腰が弱くなくても座って競技できるポッチャを企画し、スポーツする楽しさを体験してもらい、チャレンジデー後も継続してもらえるよう努めました。



親子ちびっこ体操



元気はつらつ教室

主催

大館市チャレンジデー実行委員会 (会長 福原淳嗣)
大館市観光交流スポーツ部 スポーツ振興課
〒017-8555
秋田県大館市字中城20
TEL : 0186-43-7148 FAX : 0186-59-8021

メディア

北鹿新聞

広報・周知

ウェブサイト / Facebook / Twitter / Instagram / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / チラシ配布 / 地元コミュニティ FM ラジオ番組 / 録音したラジオ出演番組を庁舎市民ホールで終日放送

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・地元のコミュニティ FM ラジオでチャレンジデーに関する番組を制作して放送しました。(全3番組、再放送含め10回以上)
- ・イベント(ポッチャ大会)のインスタライブを実施しました。当市は先導的共生社会ホストタウンに認定されており、共生社会の取組みの一つとして障害者スポーツへの理解と普及を目的として実施しています。

プログラム

- ①おおだて再発見! まちあるきスタンプラリー(大館市役所、大町商店街) 15人
市民の健康増進と商店街の活性化を目的として企画したイベントで、指定した店舗5カ所を参加者が徒歩で巡るスタンプラリーです。参加賞としてスタンプラリー協力店で取り扱っている商品を差し上げるなど、地元商店街にまた足を運んでいただけるよう取組みました。
- ②チャレンジデーカップ Office de ポッチャ(タクミアリーナ) 21人
ポッチャ愛好者が増えてきているため、気軽にできるポッチャの大会を企画・実施しました。渋谷区とスポーツによる交流を行っていることから、今大会は「ポッチャ渋谷カップ」競技規則を基に行われました。5チームが参加し、優勝チームには「チャレンジデーカップ」を贈呈しました。

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載: 有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第2次新大館市総合計画、後期基本計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載: 有)

実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / 体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / レクリエーション協会 / 総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校(校長会) / 中学校(校長会)
【その他】商工会・青年会議所 / 婦人会 / シルバー人材センター

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入含む)

チラシ	15,000枚	ポケットティッシュ	1,000個
ポスター	450枚	缶バッジ	50個
Tシャツ	145枚	ポッチャ大会優勝杯	1個
のぼり	50基	封筒	1,000枚

公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	9/9カ所	野球場・ソフトボール場	7/8カ所
トレーニング場	1/5カ所	ゲートボール・クローカー場	0/2カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	ゴルフ場	1/1カ所
公民館	12/12カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
高齢者福祉施設	34/97カ所	弓道場	1/1カ所
障害者施設	2/40カ所	水遊び施設	1/1カ所
児童福祉施設	20/50カ所	スキー場	0/1カ所
地域生活支援センター	1/3カ所	陸上競技場	1/2カ所
多目的運動場広場	8/8カ所	公立小学校	17/17カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立中学校	8/9カ所
庭球場	5/5カ所	公立高校	3/3カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・障害者スポーツへの理解と普及を目的としてポッチャの出前講座を行い、チャレンジデーイベントで「ポッチャ体験会」と「チャレンジデーカップ Office de ポッチャ」を実施しました。ポッチャは子どもから高齢者まで、いつでもどこでも気軽にできるため、運動の習慣化につなげていけるスポーツだと思います。



チャレンジデーカップ Office de ポッチャ

主催

男鹿市チャレンジデー実行委員会（会長 菅原広二）
文化スポーツ課
〒010-0595
秋田県男鹿市船川港船川字泉台 66-1
TEL：0185-24-9102 FAX：0185-24-9200

メディア

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

プログラム

- ①買い物ウォーキング（市内スーパー4店舗、道の駅）5,650人
市内スーパー4店舗、道の駅を対象に買い物中や来店の際に健康づくりを意識したウォーキングを心がけるよう呼びかけるものです。
- ②なまはげ健康ウォーキング（男鹿市総合運動公園）42人
男鹿市総合型地域スポーツクラブと連携し、総合運動公園内の特設コースをウォーキングするものです。
- ③ラグビー教室（男鹿市総合運動公園 球技場）50人
男鹿市出身のラグビー元日本代表 伊藤護氏を講師に招き、市内の小中学生を対象にラグビーの指導を行うものです。

スポーツ振興に関する計画

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校
【その他】商工会・青年会議所／観光協会／農業協同組合／建設業協会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	15,000枚	ポケットティッシュ	3,000個
ポスター	450枚	ボールペン	1,600本
Tシャツ	100枚	フェイスタオル	200枚
のぼり	100基	メモ帳	500冊

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	球技場	1/2カ所
水泳プール（屋内）	0/2カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3カ所
公民館	10/10カ所	ゴルフ場	0/1カ所
高齢者福祉施設	7/7カ所	公園（運動公園含む）	0/3カ所
障害者施設	1/3カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立小学校	6/6カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立中学校	3/3カ所
庭球場	0/2カ所	公立高校	2/2カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・日頃から「運動・スポーツの習慣化」を目指すため、2014年より毎月最終水曜日にミニチャレンジデーを行っています。
- ・毎月水曜日のミニチャレンジデーを継続して行います。

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔男鹿市総合計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



チャレンジデー 2022 開会式



ラグビー教室

主催

潟上市チャレンジデー実行委員会（潟上市長 鈴木雄大）
文化スポーツ課
〒010-0201
秋田県潟上市天王字棒沼台 226-1
TEL：018-853-5363 FAX：018-853-5277

メディア

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
／メディア関係者への依頼

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、「屋外」かつ「会場規模の制限（1カ所で大規模かつ参加者が密集しない）」を両立できると考えたことから市内3カ所でのウォーキングを行いました。また、参加者の中から抽選で本市の特産品を贈呈し、本市のPRと併せて参加者のモチベーション向上を図っています。

プログラム

- ①市長と歩こう トークウォーキング（元木山公園、飯田川南公園、鞍掛沼公園）62人
参加者の歩行距離を合計して日本一周することを目標に掲げ、市内3カ所の会場ごとに15分のウォーキングを行いました。参加者と市長が行動をともにする機会を設けたことで、楽しく情報交換等を行うことができました。

実行委員会の構成団体

【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校／特別支援学校
【その他】自治体・町内会／婦人会

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	4/4カ所	ゴルフ場	2/2カ所
水泳プール（屋内）	0/2カ所	柔剣道場（武道場）	3/3カ所
公民館	3/3カ所	公立小学校	6/6カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	公立中学校	2/3カ所
多目的運動場広場	2/2カ所	公立高校	1/1カ所
庭球場	0/3カ所		
野球場・ソフトボール場	0/5カ所		

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

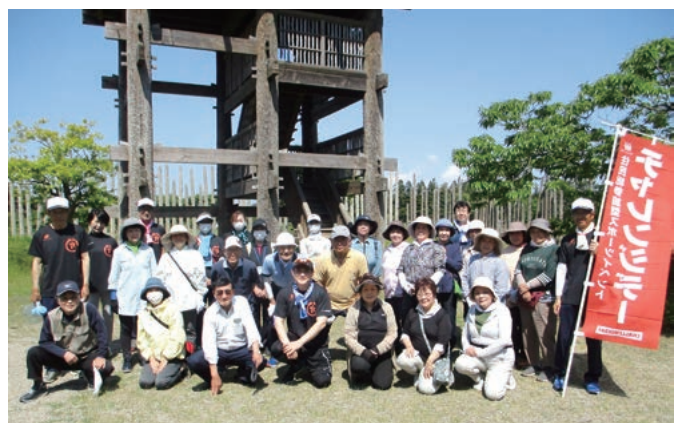
有〔第2次潟上市総合計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



昭和の街をバックに



さあ出発だ



天王は歴史の広場に

主催

チャレンジデー鹿角市実行委員会 (会長 関 厚)
鹿角市教育委員会 スポーツ振興課
〒018-5201
秋田県鹿角市花輪字荒田4番地1
TEL : 0186-30-0297 FAX : 0186-22-0888

メディア

鹿角きりたんぼFM(ニュース) / 北鹿新聞社 / 米代新報社

広報・周知

ウェブサイト / Facebook / 自治体広報誌 (開催前告知) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / チラシ配布 / 新聞広告

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / 回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・運動内容を報告いただいた441人の中から抽選で10名に対戦相手の特産品をプレゼントする企画を実施しました。また、長距離記録会として実施した「Jr. DISTANCE CHALLENGE2022」では、各学年男女最高タイムの児童にチャレンジデーTシャツをプレゼントし、チャレンジデーの啓発に努めました。

プログラム

- ①みんなでラジオ体操(鹿角市立柴平小学校) 201人
鹿角市立柴平小学校の全児童と一緒にラジオ体操を実施しました。当日は、秋田県スポーツ協会テクニカルアドバイザーを務め、秋田ノーザンブレッツラグビーフットボールクラブの選手として活躍しているソキヴェタ・モセセ・ワガイラドヴさんに派遣大使として会場いただき、一緒に心地よい汗を流しました。
- ② Jr. DISTANCE CHALLENGE 2022 (鹿角市総合運動公園 総合競技場) 47人
市内の小学生を対象とした長距離記録会を開催しました。長距離の競技人口拡大を目的としており、記録会を通して走ることを楽しむを気づかせるとともに、競技力の向上を図ることができました。
- ③ 太極拳体験会(花輪市民センター 講堂) 28人
市民センターでサークル活動をしている太極拳の師範をお願いをして、参加者に太極拳を体験していただきました。
- ④ バレーボール体験会(錦木地区市民センター) 18人
鹿角市バレーボール協会の指導者4名を講師に迎え、小学生から一般までの参加で開催しました。基本練習(パス・レシーブ・サーブ・スパイク)を行い、最後にミニゲームを楽しみました。
- ⑤ キッズサッカー教室(鹿角市記念スポーツセンター) 30人
鹿角市サッカー協会の指導者を講師に迎え、幼児から小学1・2年生を対象に初めての方でも楽しめるサッカー体験教室を開催しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校(校長会) / 中学校(校長会)
【その他】自治体・町内会

製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	18,000枚	ポケットティッシュ	1,000個
ポスター	250枚	フェイスタオル	100枚
Tシャツ	72枚		
ポロシャツ	6枚		

公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	3/9カ所	庭球場	0/2カ所
トレーニング場	0/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/2カ所
公民館	4/6カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
高齢者福祉施設	0/3カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
障害者施設	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
児童福祉施設	4/12カ所	公立小学校	6/6カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	公立中学校	4/4カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立高校	2/2カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・各市民センターでのスポーツ教室等を引き続き実施予定です。

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第7次鹿角市総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)



みんなでラジオ体操

主催

上小阿仁村チャレンジデー実行委員会（会長 小林悦次）
 上小阿仁村教育委員会
 〒018-4421
 秋田県北秋田郡上小阿仁村小沢田字向川原60-3
 TEL：0186-60-9000 FAX：0186-77-3223

メディア

広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線
 ／全戸設置のIP電話による告知

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・昨年に引き続きコロナ禍での実施であったため、コロナ対策としてアルコール消毒液を購入し、参加する各自治会やトレーニングセンターなどの体育施設に配布、配置しました。

プログラム

- ①集落ウォーキング（各集落内）300人
 朝のラジオ体操に合わせて集落ウォーキングを実施しました。雨も降らず、多くの皆様にご参加いただきました。
- ②ミズノ流忍者学校（オンライン）（上小阿仁村生涯学習センター）30人
 コロナ禍でも、子どもたちが楽しく運動できるプログラムとして、ミズノ流忍者学校に参加しました。かみこあに保育園児と保護者が集まり、忍者になりきって楽しく体を動かしました。



忍者になりきろう

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
 【その他】商工会・青年会議所／婦人会／農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入含む）

チラシ	1,000枚	ポケットティッシュ	2,000個
ポスター	100枚	ボールペン	100本
Tシャツ	50枚	キャップ	20個
のぼり	20基	フェイスタオル	200枚
ボール	20本		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/2カ所	庭球場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	公立小学校	1/1カ所
公民館	3/3カ所	公立中学校	1/1カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所		
地域生活支援センター	0/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・毎日朝6時30分と午後3時にラジオ体操を防災無線で放送し、運動の習慣化を図っています。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第7次上小阿仁村社会教育中期計画〕
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



スカットボールでお楽しみ

主催

北秋田市チャレンジデー実行委員会
(北秋田市長 津谷永光)
北秋田市教育委員会スポーツ振興課
〒018-3331
秋田県北秋田市鷹巣字東中岱11番 鷹巣体育館内
TEL：0186-62-3800 FAX：0186-62-3801

メディア

広報・周知

Instagram / 自治体広報誌 (開催前告知) / プレスリリース (開催前告知) / 防災無線 / チラシ配布 / 新聞折り込み / 新聞広告

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX / ウェブサイト (報告フォーム) / QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

・防災無線でのラジオ体操を市内に放送し、チャレンジデーへの参加をお願いした。

プログラム

- ①北秋田市長杯ユニカール大会(北秋田市鷹巣体育館) 82人
高年齢層のチャレンジデー参加および周知を目的とし、チャレンジデー 2022 オープニングイベントとしてユニカール大会を開催しました。チーム編成を市内各地区ごとに分けることにより連帯感が生まれたほか、参加者との親睦交流を図る機会にもなりました。
- ②体力テスト(鷹巣体育館・森吉総合スポーツセンター) 52人
個人で誰でも参加できるプログラムとして握力、反復横とび、20mシャトルランなどのプログラムによる体力テストを実施。各種目の結果により体力年齢を測定しました。
- ③防災無線でのラジオ体操(参加者の自宅) 2,000人
市内各地区に設置してある防災無線を活用し、チャレンジデー当日の昼にラジオ体操を放送し、市民にラジオ体操を実施してもらった。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担当部署 / 観光担当部署 / 総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
【その他】商工会・青年会議所 / 自治体・町内会 / 婦人会

製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	35,000枚	ポケットティッシュ	2,000個
ポスター	250枚		
Tシャツ	60枚		

公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	5/5カ所	庭球場	2/2カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	2/4カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	ゴルフ場	2/2カ所
公民館	13/13カ所	公園(運動公園含む)	6/6カ所
高齢者福祉施設	13/26カ所	柔剣道場(武道場)	1/2カ所
障害者施設	17/17カ所	公立小学校	9/9カ所
児童福祉施設	11/11カ所	公立中学校	4/4カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立高校	1/1カ所

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第2次北秋田市総合計画・後期基本計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



体力テスト



ラジオ体操

主 催

小坂町チャレンジデー実行委員会 (小坂町長 細越 満)
小坂町教育委員会事務局学習振興班
〒017-0201
秋田県鹿角郡小坂町小坂字砂森 7-1
TEL : 0186-29-2069 FAX : 0186-29-4436

メディア

日刊よねしろ新報

広報・周知

自治体広報誌(開催前告知) / チラシ配布 / 自治体配信メール

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / 回収BOX / LINE(自治体アカウント)

チャレンジデーに向けた取組み

・町内企業や団体への当日参加を呼びかけました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第6次小坂町総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)

実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / 体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / 体育(スポーツ)協会支部 / スポーツ推進委員協議会
【そ の 他】自治体・町内会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	150枚	ボールペン	100本
ポスター	150枚	フェイスタオル	200枚
Tシャツ	50枚		
ポケットティッシュ	1,000個		

公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	2/2カ所	多目的運動場広場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	水泳プール(屋外)	0/1カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	庭球場	0/1カ所
卓球場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
公民館	3/3カ所	ゴルフ場	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/5カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
障害者施設	0/1カ所	公立小学校	1/1カ所
児童福祉施設	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所
地域生活支援センター	0/2カ所	公立高校	1/1カ所



ゆるりら運動教室



チャレンジデーコンペ



中学生8の字アタック縄跳び

にかほ市

秋田県

16
回目

結果

人口：23,490人
参加者数：8,701人
参加率：37.0%
取得メダル：銀

オープン参加

主催

にかほ市チャレンジデー実行委員会2022
(にかほ市長 市川雄次)
商工観光部 スポーツ振興課
〒018-0311
秋田県にかほ市黒川字岩瀧21番地
TEL：0184-33-8855 FAX：0184-74-6446

メディア

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／チラシ配布

参加報告受付方法

電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト(報告フォーム)

プログラム

- ①健康プロジェクト(にかほ市多目的屋内運動場) 44人
インボディを使用し、参加者の身体の状態をチェックしたり、姿勢測定でゆがみを確認するなどを行いました。
- ②体力測定会(にかほ市多目的屋内運動場) 11人
64歳以下と65歳以上に項目を分け、握力や上体おこしなど体力測定を行いました。
- ③コーディネーショントレーニング体験会(にかほ市多目的屋内運動場) 14人
幼児・児童を対象にスポーツを行う上で必要なリズム力、バランス力など能力向上に特化したトレーニングの体験会を実施しました。

実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
【その他】事業所・企業／自治体・町内会／観光協会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	9,000枚
ポスター	200枚
Tシャツ	61枚
運動紹介ビデオ(映像)	1本

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	6/6カ所	球技場	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
公民館	3/3カ所	公立小学校	1/4カ所
高齢者福祉施設	7/25カ所	公立中学校	1/3カ所
障害者施設	3/13カ所	公立高校	1/1カ所
児童福祉施設	8/9カ所		
地域生活支援センター	0/1カ所		
水泳プール(屋外)	0/4カ所		
庭球場	1/1カ所		
野球場・ソフトボール場	1/2カ所		

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無



体力測定会



チャレンジデーの様子

主催

八郎潟町チャレンジデー実行委員会（会長 畠山菊夫）
八郎潟町役場 教育課
〒018-1692
秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80
TEL：018-875-5812 FAX：018-875-5950

メディア

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布／ティッシュ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・町の商店街などへポスターを持って行き掲示してもらいました（約100カ所）。
- ・広報啓発のティッシュの作成。町内の事業所などへ持って行き協力を依頼しました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第6次八郎潟町総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）
【その他】自治体・町内会／婦人会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入含む）

ポスター 150枚
Tシャツ 50枚
ポケットティッシュ 5,000個

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	0/2カ所	庭球場	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
公民館	0/1カ所	ゲートボール・クロケート場	0/1カ所
高齢者福祉施設	0/2カ所	公園（運動公園含む）	0/1カ所
障害者施設	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	公立小学校	1/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日に向けて、開催前から町職員・事業・イベント関係者がTシャツを着用し、各事業などへ出向していました。
- ・普段からスポーツを行っている愛好者の方々がおり、事業やイベントがなくても各地で何らかのスポーツに携わっている方が身受けられます。
- ・継続的な運動とスポーツの習慣化を促すため、さまざまなイベントの実施に向けた話し合いを、町体育協会および総合型スポーツクラブにて行っています。



インターバル速歩



体操

主催

八峰町チャレンジデー実行委員会（会長 森田新一郎）
八峰町教育委員会 生涯学習課
〒018-2507
秋田県山本郡八峰町峰浜田中野田沢20-1
TEL：0185-76-2323 FAX：0185-76-2387

メディア

北羽新報

広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線
／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・湧別町とのエール交換ではオンラインツールを使用しました。
- ・開催前、町内事業所・自治会を直接回ってグッズを配布し、参加周知を行いました。

プログラム

- ①ポッチャ体験会（八峰町公民館）20人
ニュースポーツとしてポッチャをスポーツ推進委員の指導の下、行いました。
- ②スポ少親子チャレンジ（町内）100人
各単位スポーツ少年団から協力をいただき、親子での自主練等を行いました。
- ③体協加盟団体主催スポーツイベント・ナイタースポーツチャレンジ（町内体育施設）200人
八峰町体育協会加盟団体の主催によるスポーツイベントを実施しました。ゴルフやグラウンド・ゴルフ、ゲートボールは日中に、バスケットボールや野球等は夜に開催しました。



ポッチャ体験会

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会／農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	9,000枚	のぼり	20基
ポスター	30枚		
Tシャツ	55枚		
ポロシャツ	5枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	3/3カ所	グラウンド・ゴルフ場	1/1カ所
公民館	2/2カ所	公立小学校	2/2カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	0/2カ所		
ゲートボール・クローカー場	1/1カ所		
ゴルフ場	1/1カ所		
公園（運動公園含む）	1/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・新しいスポーツの普及のため、ニュースポーツ体験としてポッチャの体験会を実施しました。
- ・3年ぶりの開催のため、以前行っていたイベントの中で感染症対策の取りやすい屋外イベントを中心に行いました。
- ・屋内については、既存の団体と協力し、なるべく見知った人たちによる活動を行いました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第4次八峰町社会教育中期計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



グラウンド・ゴルフ

人口：3,002人
 参加者数：2,207人
 参加率：73.5%
 取得メダル：金

秋田県藤里町 ●
 VS
 群馬県上野村 ○

主催

藤里町チャレンジデー実行委員会
 (実行委員長 佐々木文明)
 藤里町教育委員会 生涯学習係
 〒018-3201
 秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後67
 TEL：0185-79-1327 FAX：0185-79-2227

メディア

北羽新報

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／メディア関係者への依頼
 ／防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・対戦相手とのエール交換で、Web会議サービス「Zoom」を活用しました。

プログラム

①スクエアステップ(藤里町町民体育館) 20人
 スポーツ推進委員を主体に、成人の生活習慣病予防に効果が期待できるスクエアステップを実施しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／農業協同組合

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	1,500枚	ポール	30本
ポスター	100枚		
Tシャツ	190枚		
のぼり	30基		

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	1/1カ所
公民館	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所
公立小学校	1/1カ所
公立中学校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[藤里町第9次社会教育中期計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



スクエアステップ



チャレンジデー 2022 報告チラシ

主催

美郷町チャレンジデー実行委員会 (会長 松田知己)
 生涯学習課
 〒019-1234
 秋田県仙北郡美郷町飯詰字糠淵 18-1
 美郷町総合体育館リリオス内
 TEL : 0187-84-4916 FAX : 0187-86-8033

メディア

広報・周知

ウェブサイト / Facebook / 自治体広報誌 (開催報告) / 防災行政無線 / チラシ配布 / FM ラジオでの告知

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX

プログラム

- ①おはよう笑顔でラジオ体操 (美郷町総合体育館前、美郷町中央体育館前、美郷町北体育館前) 93 人
 町内 3 ヲ所 で午前 6 時 30 分 からラジオ体操を実施。メイン会場の総合体育館前では、生演奏をバックにラジオ体操や軽い運動を行いました。
- ②ぐっと楽運動教室 (美郷町住民活動センター) 71 人
 自分の健康は自分で守るというセルフケア推進を目的として、体調改善や体力アップにつながる運動を実施しました。
- ③障害者スポーツ教室 (美郷町中央体育館) 45 人
 ボッチャのルールを学びつつ、地域の障害者の皆さんの交流の場として実施しました。(障害者スポーツ協会とのタイアップ事業)
- ④モルック体験教室 (美郷町屋内スポーツ館) 20 人
 誰もが楽しめるモルックの普及を目的に、ゲームを中心とした体験教室を開催しました。
- ⑤チャレンジ MISATO スポーツ少年団大会 (美郷町総合体育館) 151 人
 スポーツ少年団の団員間の交流を目的として開催しました。エアロビクスやさまざまなニュースポーツを体験したほか、北都銀行バドミントン部の皆さんからはスポーツを楽しく継続し、上達するためのヒントについて話していただきました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有 [美郷町第 3 次総合計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 無)



障害者スポーツ教室



チャレンジスポ少大会

人口：15,353人
 参加者数：5,671人
 参加率：36.9%
 取得メダル：銀

秋田県三種町 ●
 VS
 北海道芽室町 ○

主催

チャレンジデー三種町実行委員会 (会長 田川政幸)
 三種町教育委員会
 〒018-2104
 秋田県山本郡三種町鹿渡字盤若台 75-1
 TEL：0185-87-2222 FAX：0185-87-3222

メディア

北羽新報/秋田さきがけ

広報・周知

自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / メディア関係者への依頼 / 防災行政無線 / チラシ配布 / 新聞折り込み / YouTube

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / 回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換を、初めてオンラインを活用して実施した。

プログラム

- ①早朝一斉ラジオ体操 (実行委員会推奨) (町内各地、自宅前) 530人
 午前6時30分より全町無線放送により、各々またはグループ等でラジオ体操第1・第2を行いました。また、当町の10回目参加を記念し、実施者の中から抽選で10名にTシャツをプレゼントしました。
- ②秋田ノーザンハピネッツとクアオルト健康ウォーキングを楽しもう (琴丘クアの古道コース) 70人
 秋田ノーザンハピネッツ (バスケットボールB1リーグ) の選手2名をゲストに、当町が推奨するクアオルト健康ウォーキングを行いました。
- ③みたね大学健康づくり講演会 (琴丘総合体育館サブアリーナ) 50人
 みたね大学開講式後に、元秋田放送アナウンサーのさとうみちこ氏より、健康づくりをテーマに講演をいただきました。
- ④総合型地域スポーツクラブ連携事業 (琴丘中学校体育館・山本体育館・八竜体育館) 150人
 町内にある3つのスポーツクラブより、それぞれ企画した事業を行っていただきました。
 - ・琴丘地域スポーツクラブ連盟：スポーツ講演会
 - ・八竜地域スポーツクラブ：スポーツ体験会 (ポッチャ、ユニカール)
 - ・山本地域スポーツクラブ：ワンデーナイトマッチ (8人制バレーボール)

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 健康担当部署 / 総務担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育 (スポーツ) 協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】幼稚園・保育園 / 小学校 (校長会) / 中学校 (校長会)
 【その他】商工会・青年会議所 / 婦人会 / 観光協会 / 農業協同組合

製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	6,000枚	フェイスタオル	240枚
ポスター	150枚	看板	1枚
Tシャツ	177枚	チャレンジカード	6,000枚

公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	3/3カ所	庭球場	1/1カ所
トレーニング場	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
水泳プール (屋内)	0/1カ所	柔剣道場 (武道場)	0/1カ所
公民館	3/3カ所	公立小学校	5/5カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立中学校	3/3カ所

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有 [第2次三種町総合計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



みたね大学健康づくり講演会



秋田ノーザンハピネッツとクアオルト健康ウォーキングを楽しもう

主催

由利本荘市チャレンジデー実行委員会（会長 湊 貴信）
観光文化スポーツ部 文化・スポーツ課
〒015-0074
由利本荘市桜小路1番地5 セミナーハウス1階
TEL：0184-74-8038 FAX：0184-74-8039

メディア

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・チャレンジデー以外の毎月最終水曜日にミニチャレンジデーと称して、7地域で各種運動イベントや施設の無料開放をおこなっています。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有【由利本荘市の教育】
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会／農業協同組合

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	31,000枚	ポロシャツ	32枚
ポスター	300枚	ポケットティッシュ	10,000個
Tシャツ	77枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	24/24カ所	野球場・ソフトボール場	0/16カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	2/2カ所
高齢者福祉施設	3/3カ所	弓道場	0/3カ所
児童福祉施設	1/1カ所	公立小学校	13/13カ所
多目的運動場広場	5/17カ所	公立中学校	10/10カ所
水泳プール（屋外）	0/5カ所	公立高校	4/5カ所
庭球場	4/5カ所		



8人制バレー



長休みにダンス！

「チャレンジデー」は、日常持たないスポーツ習慣や住民の健康増進を目的とした住民啓蒙型のスポーツイベントです

5月25日(水)に実施します！
今年【対戦無し】のオープン参加となります。
0時から21時の間に15分以上体を動かして報告をお願いします！

【対象となる運動の例】
スポーツ全般・ラジオ体操・登山・ウォーキング・ダンス・自転車・散歩・ストレッチ・祭り・大規模ボウリング・山登り・農作業・クリーニング・洗濯・読書など

※2022年度は、下記「チャレンジデー」実行委員会、事務局へ「参加希望」を5月14日（水）までお申し込みください。お申し込みいただいた方には、お申し込みの人数に応じた「参加希望」の報告書をお送りいたします。

スポーツ庁 由利本荘市

体を動かすすべての活動はスポーツ・運動に当たります

ラジコン・ドローン
ウォーキング
ダンス・踊り
サイクリング
その他

自分で手軽に運動できるみんなの力で、お楽しみでもOK！

身体測りたらずまで報告！

参加希望者、下記「チャレンジデー」実行委員会、事務局へ「参加希望」を5月14日（水）までお申し込みください。お申し込みいただいた方には、お申し込みの人数に応じた「参加希望」の報告書をお送りいたします。

実行委員会事務局 0184-74-8038 FAX 74-8039 E-mail:byrka-sports@city.yuribon.jp
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039
市民体育課 0184-74-8038 FAX 74-8039

お申し込み先：由利本荘市 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課

市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課 市民体育課

チャレンジデーチラシ

主催

横手市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 高橋 大）
横手市教育委員会教育総務部スポーツ振興課
〒013-8601
秋田県横手市条里一丁目1番64号
TEL：0182-35-2173 FAX：0182-32-6120

メディア

NHK秋田放送局「ニュースこまち」/秋田魁新報

広報・周知

ウェブサイト/ Facebook /自治体広報誌(開催報告)/プレスリリース(開催前告知)/地元コミュニティFMのCM/チラシ配布/新聞へ広告掲載

参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/回収BOX/ウェブサイト(報告フォーム)

チャレンジデーに向けた取組み

・対戦自治体である長崎県大村市、山形県米沢市とのエール交換を、オンライン(Zoom)を活用して実施しました。

プログラム

①バスケットボール入れ対決(アランマーレ秋田、横手市立十文字小学校、横手市立平鹿中学校、横手市長選抜チーム)(横手市立十文字小学校、横手市立平鹿中学校) 140人
横手市立十文字小学校並びに平鹿中学校を会場に、全国共通イベントのバスケットボール入れ対決をおこないました。今回、Wリーグに参戦している女子バスケットボールチームアランマーレ秋田が参加し、熱戦が繰り広げられました。



バスケットボール入れ集合写真

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	37,500枚	ボール	20本
ポスター	350枚	ポケットティッシュ	10,000個
Tシャツ	70枚	フェイスタオル	1,000枚
のぼり	70基		

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	11/11カ所	野球場・ソフトボール場	不明/8カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	公園(運動公園含む)	不明/98カ所
卓球場	1/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
公民館	36/36カ所	弓道場	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/2カ所	公立小学校	14/14カ所
児童福祉施設	3/4カ所	公立中学校	6/6カ所
多目的運動場広場	不明/10カ所	公立高校	3/6カ所
庭球場	不明/4カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・「ゴルフ場を元気に歩こう会」と題し、ゴルフ場内(民営)でウォーキングイベントを開催したほか、防災無線を利用したラジオ体操、ユニカールをはじめとしたニュースポーツの体験会を開催するなど、一般的になじみのある内容に加え、新たに注目されている種目を選び、スポーツに親しむ機会を広く市民に提供しました。

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第2次横手市総合計画後期基本計画(令和4年度教育行政方針)]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



ゴルフ場を歩こう会(横手市)

主催

チャレンジデー in なかやま (町長 佐藤俊晴)
 教育委員会 教育課 生涯学習グループ
 〒990-0401
 山形県東村山郡中山町大字長崎6010
 TEL：023-662-2235 FAX：023-662-5440

メディア

山形放送(CMなど) / 山形新聞

広報・周知

ウェブサイト / Twitter / 自治体広報誌(開催前告知) / 自治体広報誌(開催報告) / メディア関係者への依頼 / 防災行政無線 / チラシ配布 / テレビCM(民放)

チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手とのエール交換をオンラインツール(Zoom)を活用しました。
- ・連携事業先である明治安田生命保険より協力をいただき体育館で健康診断ブースを開設しました。

プログラム

- ① チャレンジデーカップ大縄跳び大会(中山町総合体育館) 10 チーム 67人
 10mのロープを使用し、1チーム3人以上で跳んだ得点(ポイント)で競う大縄跳び大会を開催しました。
- ② 旧柏倉家住宅周遊ウォーク(旧柏倉家住宅) 52人
 国指定の重要文化財を眺めながらの庭園散歩を実施しました。
- ③ 健幸くらぶ運動教室(中山町総合体育館) 48人
 健康福祉課事業と連携し、運動教室の開催(当日は、筋トレをメインにしたプログラムを実施)しました。
- ④ 地区対抗参加率競争大会(町内全域) 1,554人
 各地区において、独自で運動を行ったものを地区内で集計し報告をもらい地区住民数/参加者で参加率を競うプログラムの実施しました。

実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署 / 健康担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】小学校(校長会) / 中学校(校長会)
 【その他】事業所・企業 / 商工会・青年会議所 / 自治体・町内会 / 婦人会 / 観光協会 / 消防団 / 町議会、シルバー人材センター、子ども会育成会、芸術文化協会

参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	30枚
Tシャツ	130枚
ポケットティッシュ	5,000個
フェイスタオル	200枚

公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゲートボール・クロケート場	1/1カ所
公民館	1/1カ所	公園(運動公園含む)	0/5カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立小学校	2/2カ所
庭球場	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・運動の習慣化を目的に月1チャレンジ(毎月最終水曜日)を企画して(各自で行った運動を町内2カ所に設けた報告箱に報告書を投函してもらうような取組)。

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[歩きやすいまちづくり・歩いて健康のまちづくり]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



ラジオ体操



健幸教室

人口：78,118人
参加者数：22,660人
参加率：29.0%
取得メダル：銀

山形県米沢市 ●●
VS
秋田県横手市 ○
長崎県大村市 ○

主催

米沢市チャレンジデー実行委員会（市長 中川 勝）
米沢市教育委員会
〒992-0012
山形県米沢市金池3丁目1番14号
TEL：0238-23-6535 FAX：0238-22-5502

メディア

山形新聞

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／チラシ配布／新聞折り込み／ポスター掲示

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

チャレンジデーに向けた取組み

- ・秋田県横手市、長崎県大村市、山形県米沢市の3者によるエール交換をZoomを活用して実施しました。
- ・市内各地区のコミュニティセンターでチャレンジデーイベントを企画し実施していただきました。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔米沢市まちづくり総合計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団
【その他】商工会・青年会議所／米沢市コミュニティセンター管理運営委員会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	55,750枚	ソフトタックルバンド	500個
ポスター	100枚	フェイスタオル	200枚
Tシャツ	70枚		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	0/2カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
トレーニング場	0/2カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立小学校	16/16カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立中学校	7/7カ所
庭球場	0/2カ所	公立高校	0/4カ所
野球場・ソフトボール場	0/4カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデーに参加した企業やサークルなどの団体の取組動画を制作し、米沢市チャレンジデー実行委員会YouTubeチャンネルで紹介しします。



ボウリングでコロナ撃破



北部健康体操



愛宕100歳体操

主催

伊達市チャレンジデー実行委員会 (伊達市長 須田博行)
(一財)伊達市スポーツ振興公社
〒960-0663
福島県伊達市保原町字舟橋237番地6
TEL : 024-597-6603 FAX : 024-572-7225

メディア

福島民友新聞/福島民報

広報・周知

ウェブサイト/LINE(自治体アカウント)/自治体広報誌(開催前告知)/自治体広報誌(開催報告)/メディア関係者への依頼/チラシ配布/新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX/LINE(自治体アカウント)/ウェブサイト(報告フォーム)

チャレンジデーに向けた取り組み

・感染対策を講じたプログラムを動画制作し、Youtubeにアップロード致しました。

プログラム

- ① オープニングイベント(伊達市パークゴルフ場) 50人
チャレンジデー宣言を行い、ラジオ体操、ストレッチ、簡単な体操を実施いたしました。その後、参加者は、パークゴルフを楽しめました。
- ② ハーフリレーマラソン(保原総合公園多目的グラウンド) 108人
参加者でハーフマラソンをリレー形式で繋ぎ完走を目指しました。
- ③ タグラグビー(保原総合公園多目的グラウンド) 108人
タグラグビーを実施致しました。ラグビーとは違いタックルや一切の身体接触がない為、初めての方でもゲーム感覚で楽しくスポーツを楽しんでもらいました。
- ④ キンボール(保原総合公園多目的グラウンド) 108人
直径122センチメートルのボールを使用した球技です。通常は屋内で行う競技ですが、コロナ対策を含め屋外で実施致しました。幼児のお子様から高齢の方まで皆さんで楽しみました。

スポーツ振興に関する計画

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署/観光担当部署/総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会支部/スポーツ推進委員協議会/レクリエーション協会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会
【その他】婦人会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	300枚	ポケットティッシュ	10,000個
Tシャツ	65枚	運動紹介ビデオ(映像)	4本

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	3/6カ所	ゲートボール・クローカー場	2/2カ所
水泳プール(屋内)	2/2カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	9/9カ所	公立小学校	13/13カ所
庭球場	4/4カ所	公立中学校	5/6カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所	公立高校	1/2カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・コロナ対策を講じ、お家でも実施できるよう、独自にYoutubeを4本作成致しました。
- ・チャレンジデー当日以外でも、お家で簡単に気軽に運動できるツールになればと考えております。
- ・各種スポーツ教室や体力測定を継続的に行う予定です。

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無



オープニングイベント



タグラグビー

ひ たち おお た し
常陸太田市
 茨城県

14
 回目

結果

人口：49,245人
 参加者数：25,792人
 参加率：52.4%
 取得メダル：金

茨城県常陸太田市 ●●
 VS
 愛知県碧南市 ○
 秋田県大館市 ○

主催

常陸太田市健康スポーツチャレンジデー実行委員会
 (市長 宮田達夫)
 教育委員会スポーツ振興課
 〒313-0007
 茨城県常陸太田市新宿町1番地
 TEL：0294-73-0090 FAX：0294-73-1230

メディア

広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト(報告フォーム)／QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

・自治会の代表を実行委員会に組み入れ、自治会単位でのプログラムの実施を呼びかけました。また、イベント当日、防災行政無線でラジオ体操を放送し、イベントへの参加を促しました。

プログラム

①防災行政無線を活用したラジオ体操
 ラジオ体操を自宅で行えるよう防災行政無線を活用したラジオ体操を2回放送した。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会/レクリエーション協会
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ
 【学校関係】小学校(校長会)/中学校(校長会)
 【その他】商工会・青年会議所/自治体・町内会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	25,000枚	ポール	50本
ポスター	250枚	ポケットティッシュ	7,000個
Tシャツ	65枚		
のぼり	50基		

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	1/2カ所	野球場・ソフトボール場	1/4カ所
水泳プール(屋内)	1/2カ所	公園(運動公園含む)	0/3カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
障害者施設	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
児童福祉施設	0/2カ所	ターゲットバードゴルフ場	1/1カ所
多目的運動場広場	0/4カ所	公立小学校	8/8カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立中学校	7/7カ所
庭球場	0/3カ所	公立高校	2/2カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・毎月の最終水曜日を「健康スポーツデー」と定めスポーツの実施を呼びかけています。それに合わせスポーツテストを実施しています。

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[常陸太田市第6次総合計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



ウォーキング



イベント

人口：1,138人
参加者数：1,076人
参加率：94.6%
取得メダル：金

群馬県上野村 ○
VS
秋田県藤里町 ●

主催

上野村チャレンジデー実行委員会（実行委員長 黒澤八郎）
教育委員会事務局
〒370-1614
群馬県多野郡上野村大字川和11番地
TEL：0274-59-2657 FAX：0274-59-2470

メディア

上毛新聞／エフエム群馬

広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

チャレンジデーに向けた取り組み

- ・参加率向上、コロナウイルス感染防止のため、下記の取り組みを行いました。①参加報告については上野村の地区担当職員が担当地域内の住民に電話し、参加の有無を確認しました。また村内事業所へ参加依頼し、村外から勤務している従業員にも参加してもらいました。②YouTubeや村内ケーブルテレビにて体操番組等を放送し、会場に集合しなくても運動ができるようにしました。

プログラム

- ①みんなで健康体操（各地区集会所など（9カ所））101人
各地区に社会福祉協議会職員等が講師として健康体操・健康ゲームを実施しました。地区によっては地区サロンと共催で実施しました。
- ②みんなのカフェ「脳トレ体操」（すこやかセンター）20人
すこやかセンターで定期的に行っている「みんなのカフェ」をチャレンジデー当日に実施しました。内容は、脳と身体を動かす脳トレ体操を行いました。
- ③上野中学校「SAQ」トレーニング（上野中学校体育館）30人
上野中学校の生徒および教職員が、お昼休みを使って、ミニハードルやラダー、短距離走などを取り入れた「SAQ トレーニング」を実施しました。
- ④上野小学校「サーキット」（上野小学校校庭）70人
上野小学校の児童生徒および教職員が中休みを使って、タイヤ跳びや雲梯、鉄棒、ラダーなどを用いたサーキットを実施しました。
- ⑤グラウンド・ゴルフ練習会（上野総合グラウンド）10人
長寿会の方などが集まって、グラウンド・ゴルフの練習会を実施しました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

無

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）
【その他】商工会・青年会議所／食生活改善推進委員会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 150枚
Tシャツ 50枚

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/2カ所	庭球場	0/1カ所
公民館	9/12カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立小学校	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取り組み

- ・チャレンジデーに向け、5月16日から毎日体操番組を村内ケーブルテレビにて放送しました。
- ・今回村内テレビで放送した体操番組は、今後も定期的に放送する予定です。また村民限定に配信したYouTubeの動画はチャレンジデー以降も視聴できるようにし、動画の掲載数を今後増やしていく予定です。



みんなのカフェ



小学校「サーキット」

人口：1,636人
参加者数：691人
参加率：42.2%
取得メダル：銀

群馬県南牧村 ●
VS
北海道剣淵町 ○

主催

チャレンジデー南牧村実行委員会
(委員長 南牧村長 長谷川最定)
教育委員会事務局
〒370-2806
群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098
TEL：0274-87-2011 FAX：0274-87-3628

メディア

上毛新聞

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／メディア関係者への依頼／自治体TV、告知放送

参加報告受付方法

窓口／電話

チャレンジデーに向けた取組み

・コロナ禍で人を集めたイベントを企画することは今年度も控えさせていただきました。チャレンジデーの開催も住民にだいたい浸透してきているように感じています。1人若しくは数人でウォーキングに取り組む方が多いのですが、隣近所誘い合ってウォーキングに取り組む、そのあとのお茶会がとても楽しみにしている、というお話も届きました。交流の機会がもてない中でチャレンジデーが一役買っていることをとても嬉しく感じています。

プログラム

- ①氣功ストレッチ・ヨガ・もみほぐしデー(なんもくむらのちょっとしたカフェ) 11人
心地よく体をほぐす体験会をチャレンジデー併せて実施していただきました。11人中10人が村外からの参加者でした。
- ②六車区交流グラウンド・ゴルフホールインワン大会(屋内ゲートボール場) 66人
行政区として毎年チャレンジデーに参加していただいています。お勤めの方は早朝や夜間ウォーキング、会場まで来られない高齢者はおうちストレッチをして行政区全体でチャレンジデーに参加していただきました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第5次南牧村総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／総務担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会
【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター 30枚
Tシャツ 50枚

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	1/1カ所	グラウンド・ゴルフ場	1/1カ所
高齢者福祉施設	3/3カ所	公立小学校	1/1カ所
多目的運動場広場	1/2カ所	公立中学校	1/1カ所
ゲートボール・クローカー場	1/1カ所		

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・運動・スポーツの習慣化に繋げるため、ノルディックウォーキングの講習会を定期的に開催しています。また、身体を動かすことのモチベーションアップも兼ねて秋にはトップアスリートを招聘したスポーツイベントを複数回開催し、ここでもノルディックウォーキングの講習会を行う予定です。



さくら保育園



南牧中学校

主催

吉岡町チャレンジデー実行委員会（委員長 柴崎徳一郎）
吉岡町教育委員会事務局 生涯学習室
〒370-3692
群馬県北群馬郡吉岡町下野田560
TEL：0279-54-1161 FAX：0279-54-8448

メディア

毎日新聞／上毛新聞／FM群馬／群馬テレビ／NHK

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
／メディア関係者への依頼／地元コミュニティ FMのCM／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

チャレンジデーに向けた取組み

・対戦自治体とのエール交換はZoomを活用するとともに、各報道機関の取材ができるような配慮（プロジェクターを使用することで、エール交換の様子が多くの方に見られる）を行いました。また、チャレンジデー実施時に各会場の写真が撮れるよう、町職員が効率的に巡回するようにしました。

プログラム

- ①巡回ラジオ体操・みんなの体操会準備会（八幡山グラウンド）35人
令和4年8月19日（金）に八幡山グラウンドにて、「巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が開催されます。その事前準備およびリハーサルとして、ラジオ体操を行いました。
- ②2022吉岡町チャレンジデースカイクロスオープン大会（緑地運動公園 サッカー場）21人
毎年9月開催の町民スカイクロス大会をチャレンジデー2022に合わせ、開催しました。町内外問わず参加できるようにしたことで、新たな交流が生まれました。
- ③50m・100m走計測会（八幡山グラウンド）144人
毎年5月開催のナイター陸上をチャレンジデー2022に合わせ、開催しました。吉岡中学校の生徒を中心に参加し、日頃の走力を確認する場となりました。
- ④吉岡中学校全校体育集会（全校長縄チャレンジ）（吉岡中学校）680人
新型コロナウイルス感染症対策および実施場所を考慮し、学年ごとに校庭・体育館に分散し、長縄を実施しました。生徒同士の交流が生まれるとともに、運動を行うよい機会となりました。
- ⑤バスケットボールの基本的な動きに触れ、競争してみよう！（駒寄小学校体育館）20人
メインイベントの全国共通イベント（バスケットボール入れ）の準備運動として、ストラックアウト（バスケットボール版）やフリースロー大会を実施しました。メインイベントに関連した運動を行うことで、スムーズなイベント運営につながりました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署／企画財政担当部署、住民担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／健康推進協議会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,000枚	ポール	130本
ポスター	250枚	ポケットティッシュ	9,000個
Tシャツ	60枚	キャップ	40個
のぼり	130基		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	4/4カ所	ゴルフ場	3/3カ所
卓球場	1/1カ所	公園（運動公園含む）	2/2カ所
公民館	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	2/2カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	弓道場	1/1カ所
児童福祉施設	1/1カ所	公立小学校	2/2カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所
庭球場	3/3カ所		

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第6次吉岡町総合計画〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



町職員ウォーキング



全国共通イベント（ビニール傘玉入れ）

主催

秦野市チャレンジデー実行委員会（委員長 高橋昌和）
秦野市役所文化スポーツ部スポーツ推進課
〒257-0015
神奈川県秦野市平沢148
TEL：0463-84-2795 FAX：0463-73-646

メディア

神奈川新聞/JCOMチャンネル

広報・周知

ウェブサイト／Twitter／Instagram／自治体広報誌（開催前告知）
／自治体広報誌（開催報告）／チラシ配布／商工会議所広告同封サービス

参加報告受付方法

回収BOX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

チャレンジデーに向けた取組み

- ・「はだのチャレンジデー 2022」のPR動画を作成し、はだのふるさと大使であり、元女子プロ野球選手の加藤優さんに出演してもらい、チャレンジデーの更なる周知を図りました。

プログラム

- ①ボール投げ教室（秦野市立北小学校）108人
北小学校の4年生を対象に「ボール投げ教室」を実施しました。はだのふるさと大使であり、元女子プロ野球選手である加藤優さんを講師として迎えることにより、ボールの投げ方の基礎をプロの目線で指導していただくことができました。

スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／総務担当部署／企画担当部署、広報担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】社会福祉協議会
【その他】ケーブルテレビ

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	20,000枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本
Tシャツ	85枚	シューズバッグ	350個
PRビデオ（映像）	1本		

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	24/24カ所	庭球場	4/4カ所
トレーニング場	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	球技場	16/16カ所
卓球場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
公民館	11/11カ所	公園（運動公園含む）	2/213カ所
高齢者福祉施設	4/4カ所	柔剣道場（武道場）	8/8カ所
児童福祉施設	9/18カ所	弓道場	1/1カ所
地域生活支援センター	0/2カ所	公立小学校	13/13カ所
多目的運動場広場	9/9カ所	公立中学校	9/9カ所
水泳プール（屋外）	0/14カ所	公立高校	3/3カ所

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・一人でも気軽にできる運動プログラム動画【「ポールdeアクティブウォーキング」「はだのウォーキングガイド」「はだチャレ3密避けようプロジェクト」】を公開しました。
- ・ウォーキングの基礎に係るチラシ「はだのウォーキングガイド」を配布しました。
- ・秦野市スポーツ協会が主催している「ふれあいスポーツデー」を、継続して実施できるスポーツイベントとして位置付け、連携を図ります。
- ・チャレンジデーの情報を発信しているSNSアカウントを活用し、市の主催イベント等の情報を通年で発信します。

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔総合計画はだの2030プラン〕
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



オープニングセレモニー



ボール投げ教室

主催

松田町チャレンジデー実行委員会（首長 本山博幸）
 教育課
 〒258-0003
 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領2078
 TEL：0465-83-7021 FAX：0465-83-7025

メディア

広報・周知

ウェブサイト／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX

チャレンジデーに向けた取組み

・町内のスポーツ団体と連携を図り、スポーツ体験会という形で団体のスポーツ活動にどなたでも参加できるよう、いくつかのプログラムを用意しました。

プログラム

- ①ポッチャ（松田町体育館）18人
 ジャックボール（目標球）と呼ばれる白ボールに向け、赤・青、各6球ずつのボールを投げ合い、自球をよりジャックボールに近づけるか競うスポーツを参加者3人1組に分け、試合を行いました。
- ②ダンス（松田町生涯学習センター）21人
 世界中で話題のK-POPダンスを講師から教わり、1曲のワンフレーズを踊りました。
- ③剣道（松田町体育館）26人
 素振り、紙風船割り、剣道形を行い、剣道の楽しさを共有することができました。
- ④卓球（松田中学校体育館）16人
 卓球のラリーや試合を行い、幅広い世代間で交流し、取り組むことができました。
- ⑤フットサル（松田町体育館）23人
 フットサルの試合を継続して行い、有酸素運動になりました。

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[松田町第6次総合計画 ～いのち“育み”未来へ“ツナグ”進化“つづける”故郷～]
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／総合型地域スポーツクラブ
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会

製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 4,500枚
 ポスター 125枚
 Tシャツ 55枚

公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	球技場	0/1カ所
卓球場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所	公園（運動公園含む）	1/1カ所
障害者施設	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
地域生活支援センター	0/1カ所	弓道場	0/0カ所
多目的運動場広場	1/3カ所	公立小学校	2/2カ所
水泳プール（屋外）	0/3カ所	公立中学校	1/1カ所
庭球場	1/1カ所	公立高校	

運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・町民の体力向上と健康増進に加え、生涯スポーツを親しめる町民親睦スポーツ大会各種を行いました。この事業により住民の「運動・スポーツの習慣化」のきっかけづくりとなることに加え、地域住民のコミュニティ活動にもつながりました。
- ・チャレンジデーで実施されたポッチャ競技は参加者から好評があり、「機会があればまた参加したい」とのお声をいただきました。子どもから高齢者、障がいのある方まで誰でも簡単にできるスポーツであることから、今後も町民の皆様には運動・スポーツの習慣化に繋げていただくようルール説明や投球練習、試合形式を体験できる「ポッチャ体験会」の開催や毎月最終水曜日に松田町生涯学習センターでポッチャ用具を貸し出し、ポッチャを気軽に体験できる「チャレンジポッチャ」事業を開催する予定です。



ポッチャ

主催

南部町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 佐野和広）
 南部町教育委員会 生涯学習課 生涯スポーツ係
 〒409-2398
 山梨県南巨摩郡南部町内船4473-1
 TEL：0556-64-4841 FAX：0556-64-3199

メディア

山梨日日新聞

広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）
 ／チラシ配布

参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／QRコード／集計シート

チャレンジデーに向けた取組み

- ・今年度から町のDX担当職員に依頼し導入した、QRコードでの報告を広く周知し多くの町民に活用していただきました。
- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインツールを活用して実施しました。
- ・町内の道の駅へ協力を依頼し、施設内でラジオ体操を放送してもらいました。

プログラム

- ①ラジオ体操(各家庭) 約 200人
各戸に設置している FM 告知端末で朝と夜にラジオ体操を流し、家庭や職場で実施していただき、報告をしてもらいました。
- ②トランポリン体験／健康・体力チェック／スマイルなんぶ健康相談コーナー／チームふらんば〜るボール ライト(アルカディアスポーツセンター体育館) 約 400人
スポーツセンター内(プール、トレーニング室含む)を無料開放し、体育館では利用者に体力テストや健康チェックなどを体験してもらいました。また、トランポリンの体験や全国共通イベントも体育館を会場とし実施しました。
- ③南部リズム体操(南部町活性化センター) 約 200人
例年ファイナルイベントとして夜間に実施しているリズム体操を、コロナ禍で日程を昼間に変更し、2部制にして密を避けながら実施しました。
- ④南部シニアグラウンド・ゴルフ大会(アルカディア運動場) 約 100人
社会福祉協議会主催のグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／福祉担当部署
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会

製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	3,000枚	フェイスタオル	150枚
Tシャツ	55枚		
ポロシャツ	200枚		
キャップ	15個		

公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	6/7カ所	水泳プール(屋外)	0/2カ所
トレーニング場	1/1カ所	庭球場	2/3カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/2カ所
公民館	0/3カ所	公園(運動公園含む)	2/2カ所
高齢者福祉施設	4/4カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
障害者施設	2/2カ所	弓道場	0/2カ所
児童福祉施設	5/6カ所	公立小学校	3/3カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所

スポーツ振興に関する計画

無

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第2次南部町総合計画]
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



南部リズム体操



シニアグラウンド・ゴルフ大会

主催

富士吉田市チャレンジデー実行委員会 (会長 堀内 茂)
生涯学習課
〒403-8601
山梨県富士吉田市下吉田 6-1-1
TEL : 0555-22-1330 FAX : 0555-22-6552

メディア

エフエムふじごこ/山梨日日新聞

広報・周知

ウェブサイト/ Facebook /自治体広報誌 (開催前告知) /プレスリリース (開催前告知) /メディア関係者への依頼/地元ケーブルテレビのCM /地元コミュニティFMのCM /チラシ配布/新聞折り込み

参加報告受付方法

電話 / FAX /回収BOX /ウェブサイト (報告フォーム)

チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の鳴門市とのエール交換を、Zoomを活用してオンラインにて実施をしました。
- ・地元ケーブルテレビを活用し、事前に撮影されたお互いのエール動画を放送しました。また、市民向けに短編PR映像を作成し、周知を行いました。

プログラム

- ①ノルディックウォーキング(鐘山体育館周辺) 23人
ノルディックウォーキングポールを使用したノルディックウォーキングを実施しました。1キロ程度のコースをアンバサダーである山梨クィーンビーズ選手とともに新緑の景色を楽しみつつ、選手達に日頃のトレーニング方法をたずねるなど、和やかなウォーキングとなりました。
- ②体力アップ講座(富士山ホール) 85人
ヴァンフォーレ甲府の谷コーチを迎えた体力アップ講座を開催しました。プロチームの練習でも取り入れている内容とあって、最初は参加者も難しそうでしたが、親切丁寧な指導もあり、後半には多くの方がメニューをこなせるようになりました。
- ③ファイナルイベント(鐘山体育館) 111人
山梨クィーンビーズ選手を招いたバスケット教室、交流ゲームを開催しました。市内ミニバスの各チームの中に選手が入り、プレーにアドバイスを送るなど、子ども達にとっては大変貴重な機会となりました。
- ④オープニングイベント(市役所中庭) 160人
オープニングセレモニーとして、市役所駐車場を利用し、市スポーツ推進委員が考案した「ここ富士体操」を参加者で行いました。また、ヨガインストラクターを招き、青空ヨガも行いました。
- ⑤セルバ de チャレンジ(セルバ本店) 810人
市スポーツ推進委員による体力測定会や、管理栄養士による血管年齢測定会などを実施しました。スーパーマーケットで開催することができたため、多くの買い物客の方が参加してくれました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/健康担当部署
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/スポーツ推進委員協議会
【健康・福祉関係】保健推進委員

製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	30,000 枚	ポケットティッシュ	10,000 個
ポスター	20 枚	PRビデオ(映像)	1 本
Tシャツ	65 枚		

公共施設(チャレンジデー利用施設/自治体保有施設)

体育館	1/1 ヲ所	弓道場	0/1 ヲ所
トレーニング場	1/1 ヲ所	公立小学校	7/7 ヲ所
公民館	0/2 ヲ所	公立中学校	4/4 ヲ所
多目的運動場広場	0/1 ヲ所	公立高校	3/3 ヲ所
庭球場	0/1 ヲ所		

スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第6次富士吉田市総合計画]
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



オープニングイベント



体力アップ講座